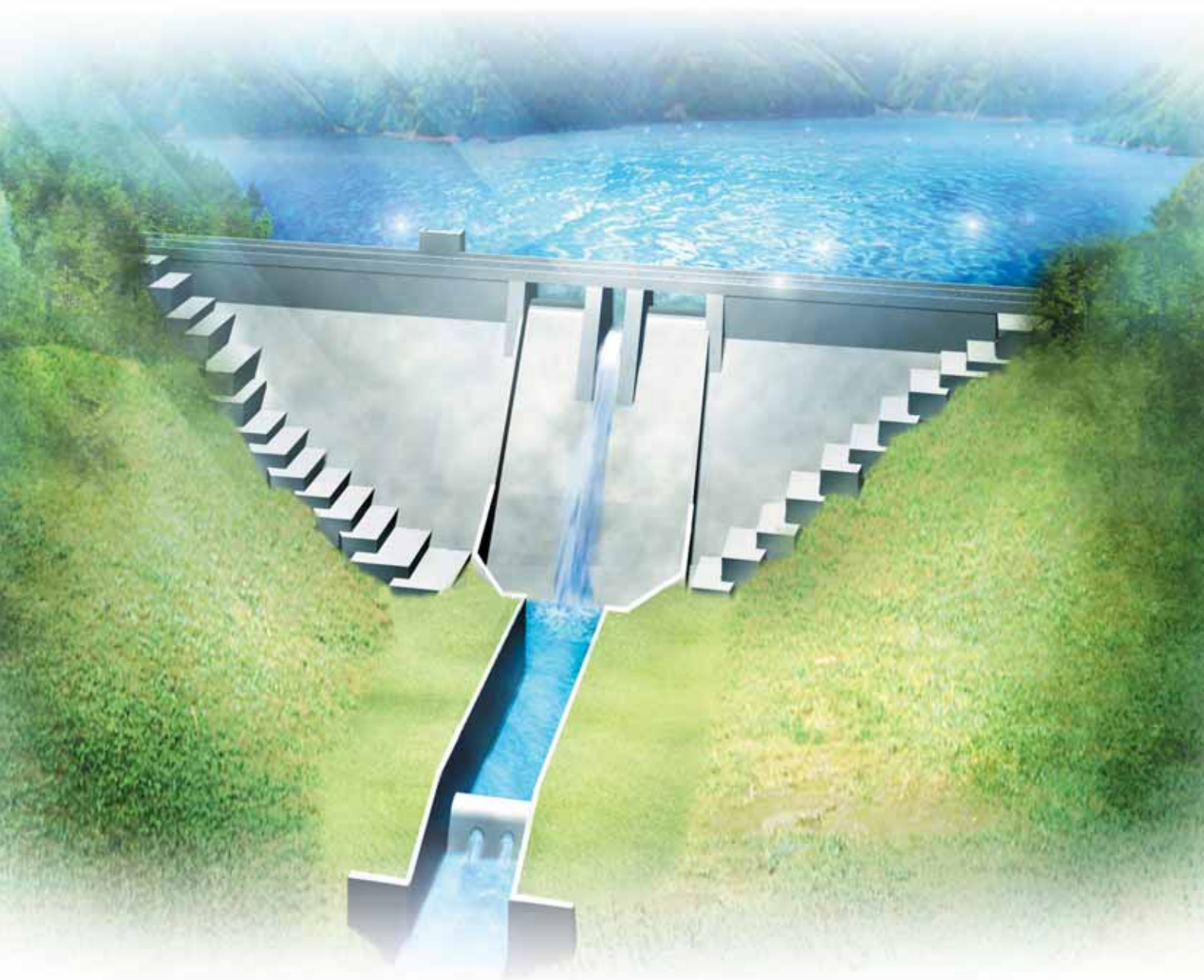


一級河川 芦田川水系 野間川

野間川ダム





事業の経緯

野間川は川幅が狭小で急流なため古くからたびたび洪水による被害を受けており、このため野間川では局部的に改修工事が行われてきました。近年では、昭和60年6月、63年6月の梅雨前線豪雨などにより護岸の決壊をたびたび繰り返しており、抜本的な治水対策が望まれています。

一方、野間川の水は、古くよりかんがい用水に利用されていますが、しばしば水不足が起こっています。特に昭和62年、平成6年には深刻な水不足に見舞われました。また、三原市久井町においては生活用水のほとんどを地下水に依存しており、地域の発展のために安定した水の供給が求められています。

野間川ダムは、こうした問題を解決するために早期完成が望まれています。

流域の概要

野間川は、広島県三原市久井町、尾道市御調町に位置しており、その源を宇根山(標高698.8m)に発して山間部を南東に流下し、ダムサイトから県道375号線(吉田丸門田線)と平行して流れ、途中で込谷川などと合流しながら、御調町植野で御調川に合流する流域面積13.0km²、流路延長5.3kmの一級河川です。

野間川流域は内陸性の気候を示しており、年平均降水量は1,400mmと少ないもののその50%以上が6月から9月の梅雨や台風の時期に集中しており、この間に洪水による被害が多く発生しています。

また、野間川の水は、沿川にある耕地のかんがい用水として古くから利用されており、備後地方の豊かな穀倉地帯の一部を担っています。

ダムの目的

洪水調節

梅雨や台風などで大雨が降った時に上流から流れ込む洪水の一部をダムに貯め、ダムから下流の河川の洪水を低減します。野間川ダムでは30年に1回程度の大雨が降った時に、ダム地点で45m³/sの流入量となり、そのうち25m³/sをダムに貯めることでダム下流の流量を20m³/sまで低減し、野間川下流地域の洪水による被害を軽減します。

●昭和60年6月洪水による浸水状況

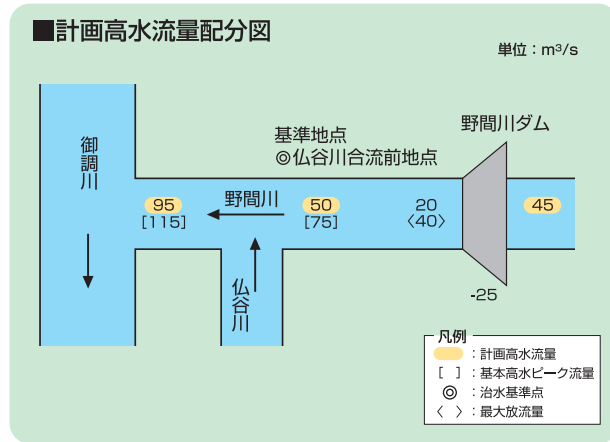
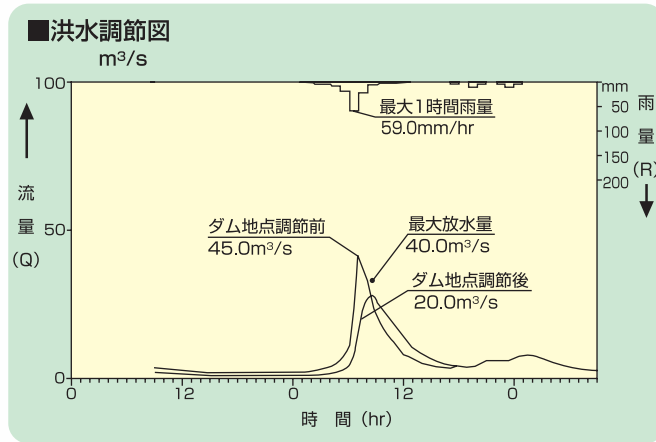


▲御調高校東側



▲尾道市役所御調支所前

※野間川が合流する御調川のを掲載しております。



既得取水の安定化及び河川環境の保全

10年に1回程度の渇水時でも、野間川に一定量以上の水が流れるようにダムから水を補給します。このことにより、野間川では、河川の水質が良好に保たれるとともに、ダム下流の既得の農業用水等も安定して取水できるようになり、また、魚をはじめとする河川生物の生息環境が保全されます。



▲カワヨシノボリ



▲カワムツB型

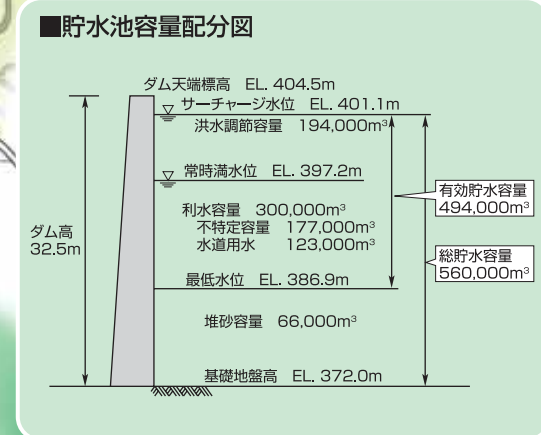
水道水の確保

三原市久井町では、ほぼ全域で地下水を水源としていますが、10年に1回程度の大渇水時においても安定して取水できるように、久井町の水道用水として新たに1,750m³/日の水量を確保します。



- 記事内容 <H6.8.1> 干上がった7月
- 各地で観測史上最高の暑さを記録
 - 降水量は平年を大きく下回る
 - 各地で給水制限が行われるなど深刻な水不足

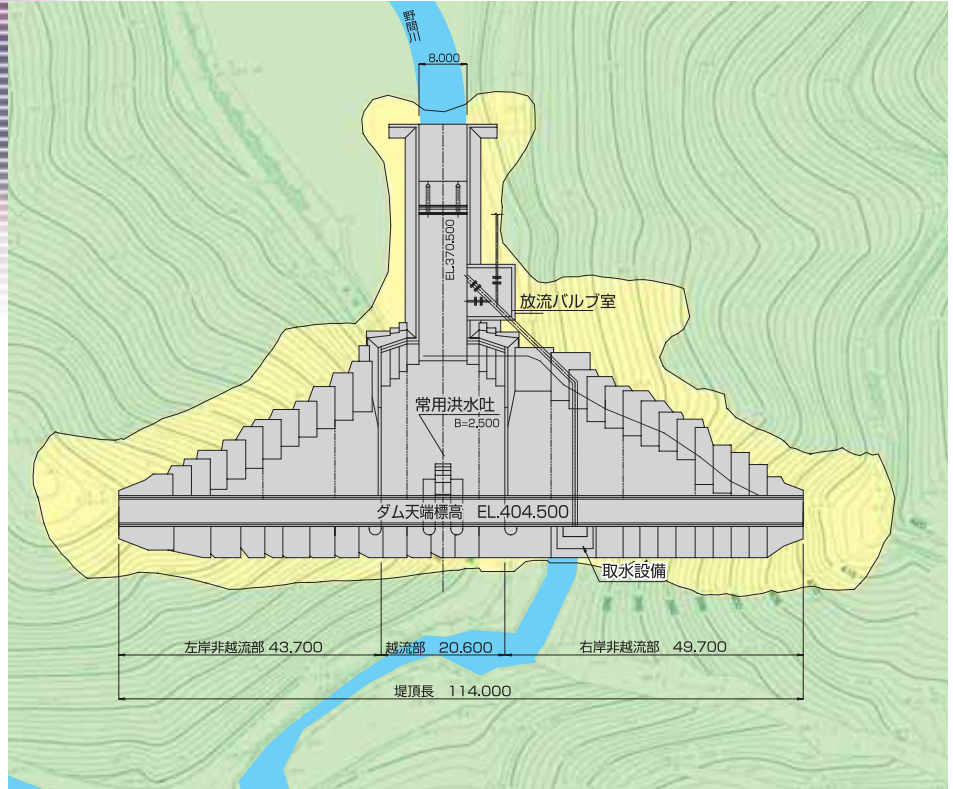
- 記事内容 <H6.8.14> 「水だ」病院歓声
- 久井町江木の久井国保病院は敷地内でボーリングをして水を確保
 - 日量約86m³で入院患者の不便は解消
 - 1週間に1度のシャワーも解禁



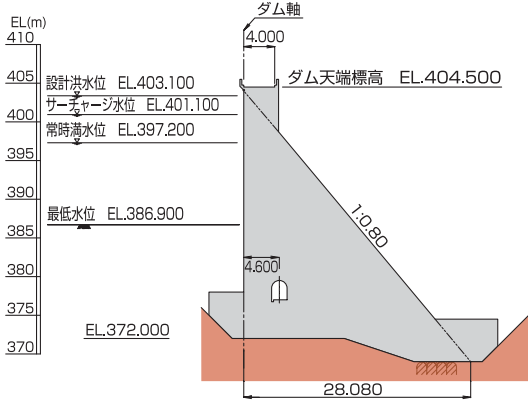
野間川ダム の 諸 元

ダム 平面 図

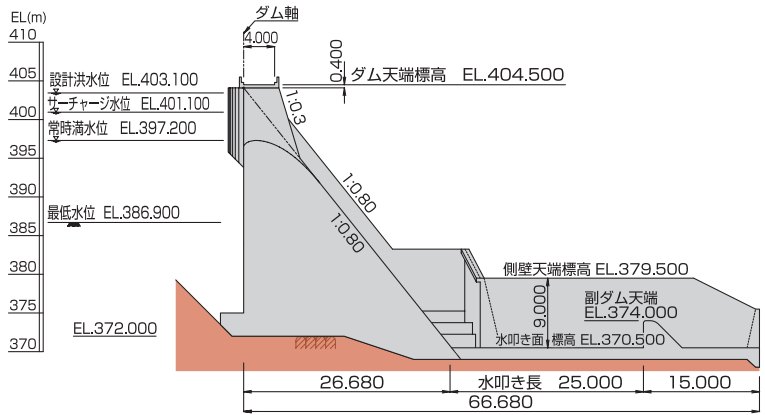
河 川 名	一級河川芦田川水系野間川
位 置	左岸：広島県三原市久井町吉田 右岸：広島県尾道市御調町野間
型 式	重力式コンクリートダム
堤 高	32.5m
堤 頂 長	114.0m
地 質	広島花崗岩類
集 水 面 積	4.39km ²
湛 水 面 積	0.06km ²
総貯水容量	560,000m ³
有効貯水容量	494,000m ³



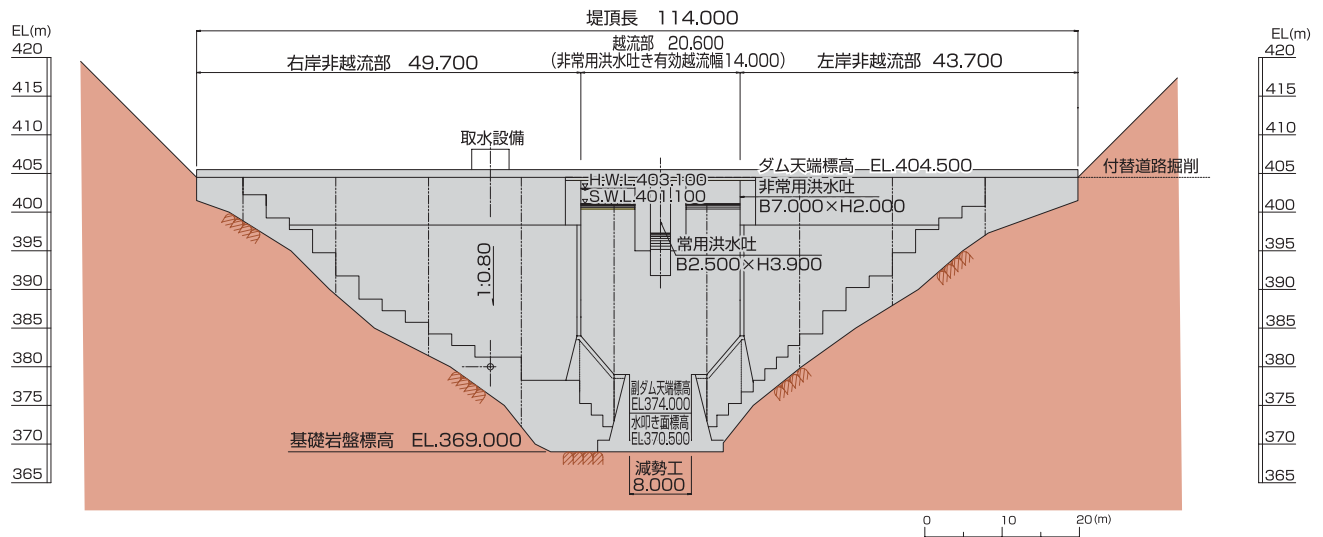
非越流部 標準断面図



越流部 標準断面図 (常用洪水吐き)



ダム 下 流 面 図



野間川ダム 周辺案内図

●詳細図



●広域図



●周辺観光地



宇根山天文台



久井の岩海（国指定天然記念物）



みつぎグリーンランド

広島県尾三地域事務所建設局 野間川ダム建設事業所

住所：〒723-0015 広島県三原市円一町二丁目4-1 TEL：0848-64-2322 FAX：0848-64-4176